

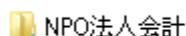
# NPO 法人会計へのデータ移行について

2013年5月22日

1. シンシステムデザインのホームページより NPO 法人会計に入り体験版をダウンロードしてください。

体験版ソフトのセットアップと実行
<ul style="list-style-type: none"><li>• <a href="#">kaiND1.zip</a> をクリックして、ダウンロードするか、そのまま開いてください。 <a href="#">操作手順はここをクリック</a>すると、表示されます。</li></ul>

2. 上記 ZIP ファイルを開いて次の NPO 法人会計フォルダを C ドライブ等にコピーしてください。



NPO法人会計

原則として仕訳入力はしませんので、ライセンスキーは不要です。

3. 上記フォルダを開いて次の実行プログラムを実行してください。



kaiN6D1.exe

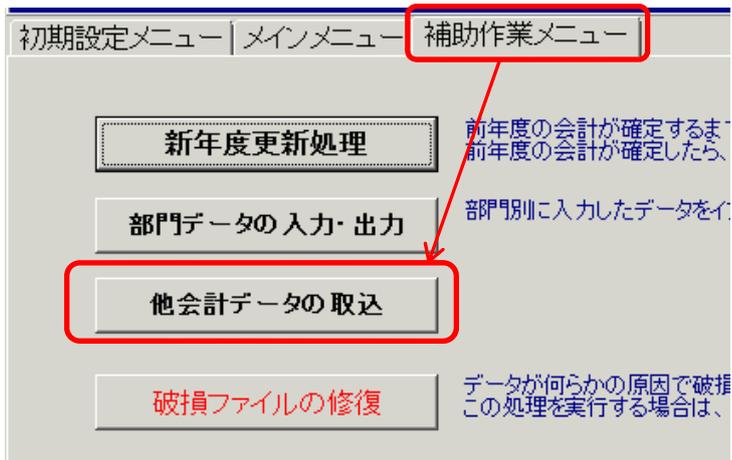
4. 登録法人名の登録をしてデータパス名は 2012¥としてください。
5. 初期設定メニューで部門登録に入ります。  
部門設定をしてひな形科目は 3 番目を選んでください。
6. 下記例は社福で次のような部門設定にしている場合です。実行ボタンを押すと勘定科目設定に入りますが、科目変更は特にしなくてもよいと思います。

BumonM				社会福祉法人会計での設定
ひな形科目の選択		部門設定の手順		0 合計
<input type="radio"/> ひな形科目 1 (指定正味財産対応)		①ひな形科目を選択		1 本部
<input type="radio"/> ひな形科目 2		②部門の追加		2 あああああ
<input checked="" type="radio"/> 社福対応ひな形科目		③部門名称や部門		3 いいいいい
部門の新規追加				4 ううううう
code	部門の名称	部門区分	入力区分	5 かかかかか
1	本部	1	1	6 えええええ
2	いいいいい	2	1	7 おおおおお
3	ううううう	2	1	
4	あああああ	1		
5	えええええ	2	1	
6	おおおおお	2	1	
7	かかかかか	1		

7. 会計期首で期首を正しく設定してください。(2012年4月1日)

8. メインメニューで部門設定が正しいことを確認してください。

9. 補助作業メニューの他会計データの取込をクリックします。



## 読込の前に！！

### 重要な確認事項

- 取り込みを行うと、すでに入っている NPO 法人会計のデータはいったんすべて削除されて社会福祉法人会計のデータをすべて読み込みます。
- いったん読み込んだ後で、社会福祉法人会計を訂正した再度読み直す場合ステップ 1、ステップ 2、インポート実行の 3 手順を必ず行ってください。

### 最重要確認事項

読み込んだ後は NPO 法人会計の試算表と社会福祉法人会計の試算表をくらべて積立金以外で金額が一致していることを確認してください。

10. ステップ①をクリックすると取り込みたい会計データの選択画面が出ますので、設定をして実行してください。ステップ②をクリックすると科目が取り込まれます。



11. 科目連結を行います。一度行いますと、科目の変更がない限り次回以降取込時にも有効です。  
 左が取り込んできた他会計の科目です。 右が NPO 会計科目です。  
 左にカーソルを合わせて、右の連結させる科目をダブルクリックすると連結されます。  
 右の科目をダブルクリックすると左のカーソルは次の項目に自動的に進みます。

科目連結		部門連結	
code	他会計科目名	code	NPO法人科目名
10000	【資産の部】		
11000	流動資産		
11010	現金預金		
11020	現金(本部運営)	11040	現金
11030	現金(いよいよ運営)	11060	預金
11040	現金(いよいよ授産)	11060	預金
11050	現金(あああ運営)	11060	預金
▶11060	現金(あああ授産)	11060	預金
11070	広銀胡町(本部運営)	11060	預金
11080	広銀胡町(いよいよ運営)	11060	預金

code	NPO法人科目名
10000	I 資産の部
11000	1. 流動資産
11020	現金預金
11040	現金
▶11060	預金
11500	受取手形
11510	売掛金
11520	有価証券
11530	棚卸商品・製品
11540	棚卸仕掛品

☆連結させるのは黒文字の仕訳科目のみです。

☆注意が必要な連結について

①純資産の部はすべて前期繰越正味財産にしてください。

30000	【純資産の部】		
31000	基本金		
31010	基本金		
31020	第1号基本金	31020	前期繰越正味財産
31030	第2号基本金	31020	前期繰越正味財産
31040	第3号基本金	31020	前期繰越正味財産
31050	第4号基本金	31020	前期繰越正味財産
31060	国庫補助金等特別積立金		
31070	国庫補助金等特別積立金	31020	前期繰越正味財産
31090	その他の積立金		
31100	工賃変動積立金(いよいよ)	31020	前期繰越正味財産
31105	工賃変動積立金(あああ)		
31110	設備等整備積立金	31020	前期繰越正味財産
31120	借入金返済積立金		
31130	次期繰越活動収支差額		
31140	次期繰越活動収支差額	31020	前期繰越正味財産
31150	(うち当期活動収支差額)		
31160	純資産の部合計		
31170	負債及び純資産の部合計		

就労支援事業収入はすべて就労支援事業収益にしてください。

科目連結		部門連結	
code	他会計科目名	code	NPO法人科目名
31180			
40000	【就労支援事業活動収支の部】		
41000	就労支援事業収入		
41010	喫茶事業収入	51800	就労支援事業収益
41020	委託品販売事業収入	51800	就労支援事業収益
41030	リサイクル品販売事業収入	51800	就労支援事業収益
41040	食品販売事業収入	51800	就労支援事業収益
41050	食事販売事業収入	51800	就労支援事業収益

就労支援事業支出はすべて就労支援事業費にしてください。

科目連結		部門連結	
code	他会計科目名	code	NPO法人科目名
42010			
42020	期首製品たな卸高		
42030	期首製品(商品)たな卸高	55340	事業/就労支援事業費
42040	当期製造原価及び仕入高		
42050	当期材料費		
42055	期首材料たな卸高	55340	事業/就労支援事業費
42060	当期材料仕入高		
42065	材料仕入/喫茶事業	55340	事業/就労支援事業費
42070	材料仕入/委託品販売事業	55340	事業/就労支援事業費

国庫補助金等特別積立金積立額・取崩額及び各種積立金積立額・取崩額は取り込みませんので連結させないでください。

科目連結		部門連結	
code	他会計科目名	code	NPO法人科目名
75070	〇〇売却損・処分損(処分原価)	60120	固定資産売却損
75080	国庫補助金等特別積立金積立額		
75090	国庫補助金等特別積立金積立額		
75100	特別支出計(12)		
75110	特別収支差額(13)=(11)-(12)		
75120	当期活動収支差額(14)=(10)+(13)		
75130			
80000	【繰越活動収支差額の部】		
81000	前期繰越活動収支差額(15)	62060	前期繰越正味財産額
81010	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)		
81020			
81030	基本金取崩額(17)		
81040	基本金取崩額		
81050	基本金組入額(18)		
81060	4号基本金組入額		
81070	その他の積立金取崩額(19)		
81080	工賃変動積立金取崩額		
81090	設備等整備積立金取崩額		
81100	借入金返済積立金取崩額		

12. 部門連結をクリックして他会計部門と NPO 部門名を連結させます。科目と同様、先に左で部門をクリックしておいて NPO 部門名をダブルクリックすることで連結されます。左の指定は右をダブルクリックすることによって自動的に次に進みます。

科目連結				部門連結		
code	部門名	入力	code	NPO部門名	入力	
0	合計	1				
1	本部	1	1	本部	1	
2	地域活動支援事業	1	2	地域事業	1	
3	就労継続支援B型	2	3	就労B型	1	
4	ああああ	1				
5	いはいはい	3				
6	うううう	1	3	就労B型		
7	えええ	1	3	就労B型		
8	おおおお	1	3	就労B型		
9	かかかか	1	3	就労B型		
10						

13. 科目の連結・部門の連結が完了しましたら、インポートの実行を行ってください

